

事業計画書

団体名	齋川まちづくり協議会
代表者役職・氏名	会長・畑中 多賀男
会員数	地区民が会員
団体の目的	本会は地域住民の輪《結いの心》(自助・共助・公助)を醸成し、自主的な実践活動の助長、活力と工夫によって地域の特性や文化を築き上げ、地域活動の推進に資することを目的とする。
事業申請回数	4回目(過去の申請年度:H30、H31、R2)
事業名	きらり齋川笑アップ塾
まちづくり宣言 ※1	C-1、C-2、C-3、C-4、C-5
現状の課題と 事業目的	平成30年度に実施した中学生以上全住民アンケートの結果を基とし、浮かび上がった地域課題を、住民が自ら考え解決に向け行動し、誰もが安心して暮らすことが出来る齋川を目指す。
事業内容	昨年度行った移送支援実験を、さらに自治会毎の問題点・ニーズを深掘りし、より良い生活支援の在り方を探る。また、地域の伝統や史跡を後世に伝えるための学びの場を設ける。
事業実施場所	齋川公民館・齋川地区内
事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年2月28日 交付金対象事業については交付決定後実施します。
事業スケジュール	令和3年5月～令和4年2月、自治会毎の状況把握、地区内の史跡調べ・整備(鬼ずるす石、検断屋敷)・パンフレット作成
事業により 期待できる効果	地区民が主体となり持続可能な地域づくりを行うことで、より地域に合った課題解決の在り方に繋げることが出来る。また、地域資源を自分たちで調べ、作り上げていくことで文化・史跡を大切に作る心を醸成し、企画力・文章力を身に付けることも出来る。

※1別紙『第六次白石市総合計画地域別まちづくり宣言』一覧表から実現したい宣言の記号を記入してください。